

ええ、しばらくの間、お付き合いを願うのでございます。

昨今、性の乱れだなんだとやたらと騒がれるようになりましてな。ケータイの出会い系サイトちゅうもんで中学高校の女の子にやらしいことするだの、学校の教え子に手を出しただの、淫行なんてむつかしい言葉もございましてども、そんなニュースがさして珍しうもなくなつて、ずいぶん久しい世の中でございますな。

かと思えば、少子化だ少子化だつて、とうとう人口が減つて来りました。子どもをまともに育てるのが、ま、おつかなくてしょうがないんですな。

もちろん、これはもう本人たちの問題はつきりじゃない。ね？ あたしたち老人がさつさとおつ死んで、お国のお金

を若い子幼い子にほんほん使こてやる世の中にしてやらんと。

産めや増やせやあとは任せろ、そうやって若い力がお国に満ちてく仕組みを作らんと。イヤでしょう、平均年齢ばっかり上がつて、「五十代を中心に若者の性の乱れが」なんてニュースやつてる世の中は。

まあ、何のことはない、性つてのを真つ当に教えられる全うな大人がいないんですな。

戦後のアメリカナイズいいですか、男と女のいとなみが、こう……やたらにこつ恥ずかしもんみたいに、大人が教育されちまつたんですな。好き合つていざコトに及ぼうつてえとさあ勝手がわからない。もしくは好きあつてりや何でもいいんだると、ね。やればできる、つてのはホントええ言葉ですな。

この性教育の盛りのころ、中高生男子なんてのは、そり

やもう正太郎がアホな鉄人28号みたいなもんです。ね、下半身のリモコンをばあつと敵にぶん奪られちゃあぐいぐい操られっぱなしの。

ほりや、このぼつちを押しながらレバーをがちゃこんがちゃこん、ここや、ここがええんや！ ええんですええんです、それでええんです。それで健全なんです。

ただ、そのあふれんばかりの鉄人パワーをどうやって動かしたつたらええのか、しつかり教えるモンがない。博士も正太郎少年もいない。なんちゅうか、このレバーはこういう時にこうして使うちゅうのを見せてくれる、目指すべき頼れる先代パイロットがいないんですな。そう、このレバー。

父親がそうでありやあ何よりなんです、手前も通ってきた道だつてのに、そいつの教え方つてのがどうもわからない。まあこいつは男女の話に限ったことじゃない。いざ言葉にまとめて人に教えるつてのは、これ実際難しい話で

すもんね。

「ちよつと母さん母さん、今夜たかしの前で性教育の実技すつから付き合いなさいよ」

なんてやられたつて、たかし君たつてそりゃ困りますわ。ね、ヤングジャンプのAKBの水着グラビアで、

「わああ、女の子つてこんなつやつやぶるぶるなんだ……」

なんて夢見てブリーフの前こんもり膨らましてる年頃のたかし君にですよ、お母んの三段腹がぎしぎしあんあん揺れてるとこなんて、見せるわけにいかんでしょう。レバーをがちゃこんがちゃこん、ここや、ここがええんや！

そんなんしてね、そつち目覚めちまつたらたまつたもんじゃない。腹の肉フェチ……あ、ま、それはそれで本人のフェチちゅうもんもありますから。止めやしません。

クラスのちよつと太ましい子もおるでしょうし、そこを見初められてうまいこといけば、それはそれでハッピーエンドですわ。

ただね、これが冗談でなくて……いや三段腹フェチの話じゃなくて。

ええ、お江戸の頃には「介添女かえそめ」ってえ職業がありました。お武家さんや商人のウブな坊っちゃんおぼこが、これまた未通女の嫁さんおぼこもらつていざ初夜、初体験！ っていう時に、二十の半ばから四十手前の、当時で言えばちよいと年増の経験豊富なお姉さんがですね、二人の間に付き添いまして、こここのふくらみはこれこれこうするのよ、これをこの角度でこうしてあげるのよ、てな感じで、二人のまぐわいがスムーズにいつて、清く正しく子作りに励めるように、手前の身体を手本にして、懇切丁寧に教えてあげるんですな。ちよいと小金持ちのお宅のお坊ちゃんなんかは、先にこつそり吉原で済ましておいて、リハーサルですな、嫁さん

の前でさも経験豊富そうなツラあして挑むわけですよ、ね。

「ふふふ、拙者に任せておけばよい」

なんてね。悪代官のお戯れたむみたいなこと言うわけですよ。でまあ、実際のところはわか仕込みも甚だはなしいもんで。相手はどうしたら自分の女陰はに旦那さんのモノを受け入れるかもわからない初物の嫁さん。そこにこう、調子に乗って好き勝手しようとするもんですから、

「ちよ、ちよつと痛い、痛いです。堪忍です、もう堪忍！」  
「あれ、お、おかしいな。メルヘン大夫だうふさんの時にはすんなり入ったのに」

「ちよつとあなた、一体どなたですか、メルヘン大夫つて！」  
「い、いや。先ごろ流行りの初夜トレーニングジムのコーチなのだが、これが実にいい具合で……」

「まあなんてひどい！ わたし、身も心も一生あなたさま

に捧げようと、清い身のままお待ちしておりましたのに！」

「せ、拙者まだまだ修行の足りぬ身で！」

「そんな修行、お外でするものではないじゃありませんか！　まるで辻斬りじゃありませんか！」

なんて、せっかくの初夜もわやになつてしまつて。

夫婦生活には欠かせない夜のお勤めも、最初でしくじると中々立ち直るのが難しい。もめにもめた挙句さあ離縁、た別居だなんて始まりましたら、ご両家にとつてそりゃあえらいこと。

そんな事故が起きないように、いずれお家を継ぐ新婚夫婦が上手くイケるよう潤滑油として。そう、ローションですね！　あくまでお二人をぬるつとつなくローション的なビジネスパートナーとして、旦那様も奥様もお世話いたしましょう、この胸をお貸し致しましょうというのが、当時の介添女のお勤めでございます。

で、今日はそんな初夜トレーニングコーチ、とあるひとりの介添女と、そいつに入れあげちまつた江戸の間屋のおぼっちゃんのお話

↓ ↓ ↓ つづきは

《おねショタ》アンソロジー『Infinity』で！

『ケイシー・ジャックの艶噺